

平成31年度（2019年度）

事業計画

学校法人 日本社会事業大学

目 次

| | |
|-------------------------|---|
| 第1 事業運営の基本方針及び組織横断的取り組み | 1 |
|-------------------------|---|

第2 各組織ごとの主要な取り組み

| | |
|---------------|---|
| 1 社会福祉学部 | 2 |
| 2 両大学院 | 2 |
| 3 通信教育科 | 3 |
| 4 社会事業研究所 | 3 |
| 5 図書館及び子ども学園 | 3 |
| 6 法人本部 | 4 |
| 1) 法人運営 | 4 |
| 2) 財政運営、施設整備等 | 4 |

(参 考)

| | |
|---------------|---|
| 1 設置の場所 | 5 |
| 2 学生の修業年限・規模等 | 5 |
| 3 授与する学位 | 6 |
| 4 教育組織図 | 6 |
| 5 主要事業実施日程 | 7 |

第1 事業運営の基本方針及び組織横断的取り組み

- 第3期中期計画前期（平成28年度～平成30年度）終了時点における進捗状況を点検・評価した上で、後期（平成31年度～平成33年度）積み残し課題等への取り組みを推進する。
- 入学志願者の確保が学内各組織共通の重要課題となっていることから、SNS等を活用した情報発信、高校（学部）や関係団体（専門職）への働きかけ強化などの取り組みを推進する。また大学入試センター試験の改正（平成33年度入試から）への対応、推薦入試枠の拡大など学部入試制度改革に向けた準備作業を本格化する。
- 社会福祉士等の国家試験や公務員試験の合格率向上、95%以上の就職率の確保に向けた取り組みを着実に継続する。
- 「高等教育無償化」（平成32年度予定）の対象校となるための手続に適切な対応を行うとともに、学内奨学金制度の見直し作業を進める。また、できるだけ早期に松窓寮へ冷房を導入する。
- 福祉関連人材育成支援や被災地住民生活再建支援（コミュニティー再構築の具体策の検討等）に関する事業を継続するなど地域貢献活動を推進する。
なお、平成29年度から実施してきた保育士等キャリアアップ研修については、日本社会事業大学型の先進的・独創的なモデルとして全国への波及を図る。
- 学長特別講義を拡大するとともに、新しい社会福祉学の形成を本学から発信するためのテキスト作成等を推進する。
また、専門職大学院が構築した民間介護サービス事業者向け人材育成モジュール等を応用して、地方自治体職員向けのリカレント教育プログラムの構築（新たなセンター組織の設置などの体制整備を含む）に向けた検討を行う。
- 先端技術と人間の心とを統合したソーシャルワークの構築に向けた取り組みを検討する。また、ユニバーサルデザインによる指導的福祉人材の養成を推進する。

第2 各組織ごとの主要な取り組み

1 社会福祉学部

- 社会福祉士養成カリキュラム改正の動向も踏まえ、「自治体ソーシャルワーク課程（仮称）」の創設、資格課程のあり方など教育課程全般の見直し作業を加速させる。
- 積極的な広報活動等（WEB、オープンキャンパスなど）を通じて入学志願者数の確保を図る。また大学入試センター試験の改正（平成33年度入試から）への対応、推薦入試枠の拡大など学部入試制度改革に向けた準備作業を本格化する。（再掲）
- アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの3ポリシーの必要な見直しや、教育の質保証のための取り組みについても引き続き推進していく。

2 両大学院

- 専門職業教育に係る政策動向や入学者数の推移等を踏まえ、教育課程連携協議会（平成31年4月設置予定）の場も活用し、専門職大学院の将来像について検討を進める。
- 専門職大学院が構築した民間介護サービス事業者向け人材育成モジュール等を応用して、地方自治体職員向けのリカレント教育プログラムの構築（新たなセンター組織の設置などの体制整備を含む）に向けた検討を行う。（再掲）
- 専門職大学院入学者志願者の確保に向け、関係団体への働きかけやセミナー開催等の広報活動を強化する。（一部再掲）
- 研究大学院については、修士論文の質的向上や博士号授与過程の透明化、教育指導体制の強化等の取り組みを引き続き推進する。

3 通信教育科

- 効率的で効果的な広報活動、国家試験合格率向上に向けた取り組みの推進などにより、各課程の志願者増を図る。また、本学卒業者の通信教育課程履修者増に向けた方策を検討する。
- 社会福祉士一般養成課程の履修期間の短縮（2年→1年6ヶ月）について円滑な実施に努める。
- 社会福祉主事養成課程等の定員見直しを検討する。

4 社会事業研究所

- 共同研究事業を継続するとともに、国内外との研究交流活動、研究成果の活用・「見える化」を引き続き推進する。また、サバティカル制度についても、対象者の早期・計画的な選考などの改善方策を検討する。
- 文部科学省や厚生労働省の科学研究費補助金等の外部資金の獲得に努力する。
- 関係団体の助成、文部科学省の委託費等を活用し、当事者支援を含めた障害者関係の教育研究プロジェクトを推進する。

5 図書館及び子ども学園

- 図書館については、開館時間延長や蔵書スペース確保に向けた取り組みを引き続き推進していく。
- 子ども学園については、安定的な事業運営を継続するとともに、平成30年度に受けた第三者評価の結果も踏まえたサービス水準の向上に努める。

6 法人本部

(1) 法人運営

- 私立学校法改正の動向も注視しつつガバナンス強化を継続的に推進する。また、年内に選考委員会を設置するなど次期学長選考（平成33年4月改選）の手続きに着手する。
- 教育職員の人事管理に関連する諸課題（人事計画の策定、実績評価制度の定着、昇格の基準や手順の見直しなど）の解決に向けた取り組みを継続的に推進する。
- 「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」や受動喫煙防止に関する東京都条例の施行への的確に対応する。
- 事務局組織の再編について検討を進めるほか、法人運営関連の中期計画記載事項（研修充実、組織文化風土改革など）を着実に推進する。

(2) 財政運営、施設整備等

- 人件費を含めた経常経費の抑制等により引き続き法人収支の均衡維持に努めるとともに、中長期的な財政運営安定化に向けた方策の検討も継続する。
- 国費による整備が予定される諸工事（学内LAN設備改修工事、教学B棟屋根・外壁改修工事、学生寮電気設備工事、講堂衛生設備改修工事、外灯等のLED化工事、体育館アリーナ壁面パネル改修工事等）について関係機関との連携に努める。
- 法人独自事業として、松窓寮への冷房機整備、文京校舎の受電設備改修工事等を実施する。

(参 考)

1 設置の場所

| 所在地 | 設置する学校等 |
|---------------------|---|
| 東京都清瀬市竹丘三丁目1番30号 | [清瀬キャンパス] 大学、大学院、通信教育科、社会事業研究所、附属図書館 |
| 東京都清瀬市梅園一丁目2番50号 | 附属実習施設子ども学園、寄宿舎（学生寮「松窓寮」） |
| 東京都小平市花小金井四丁目39番10号 | 宿泊施設（招聘研究者用） |
| 東京都文京区小石川五丁目10番12号 | [文京キャンパス] 大学院（専門職）、各種講座 |

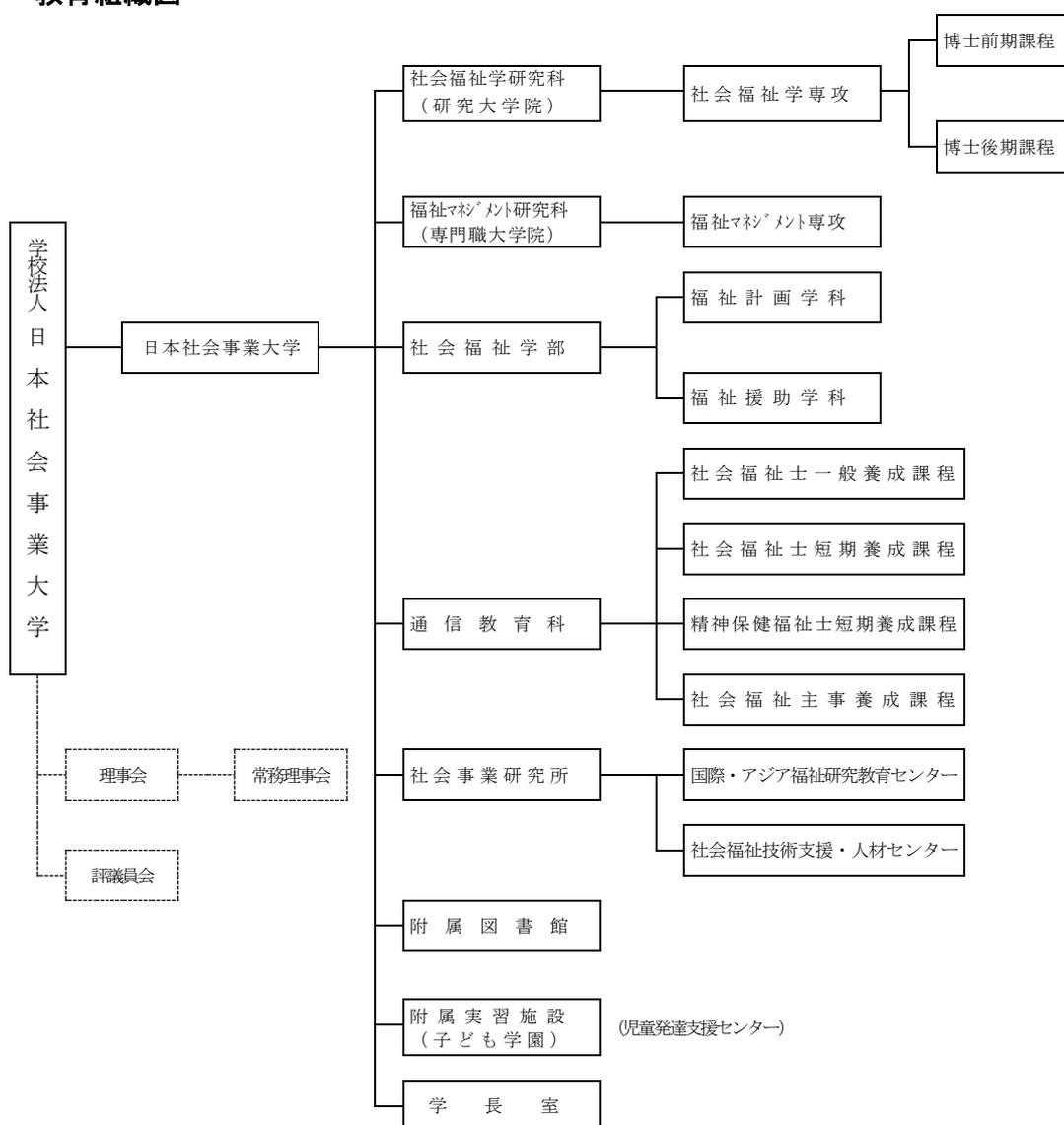
2 学生の修学年限・規模等

| 区分 | 学部・学科等 | | 入学定員 | 修業年限 | 摘 要 | |
|---------|-------------------------------|---------------------------|-----------------------|-------|-----------|----|
| 大 学 | 社 会 福 祉 学 部 | 福祉計画学科 | 1年次入学 | 55人 | 4年 | |
| | | | 3年次編入学 | 10人 | 2年 | |
| | 福祉援助学科 | 1年次入学 | 105人 | 4年 | | |
| | | 3年次編入学 | 10人 | 2年 | | |
| 大学院 | 福祉マネジメント 研 究 科 (専門職大学院) | 専 門 職 学 位 課 程 | 60人 | 1年 | ※長期履修生は2年 | |
| | | 社会福祉学 研 究 科 (研究大学院) | 博士前期課程 | 15人 | | 2年 |
| | 博士後期課程 | | 5人 | 3年 | | |
| 計 (通学制) | | | 入学定員：260人 (収容定員：785人) | | | |
| 通信教育科 | 社会福祉士一般養成課程 | | 360人 | 1年6ヶ月 | | |
| | 社会福祉士短期養成課程 | | 140人 | 9ヶ月 | | |
| | 精神保健福祉士短期養成課程 | | 150人 | 9ヶ月 | | |
| | 社会福祉主事養成課程 | | 650人 | 1年 | | |
| 計 (通信制) | | | 入学定員：1,300人 | | | |

3 授与する学位

| | | | |
|-----|---------------------|-----------------|-----------|
| 大学 | 社会福祉学部 | 学士（社会福祉学） | |
| 大学院 | 福祉マネジメント研究科（専門職大学院） | 福祉マネジメント修士（専門職） | |
| | 社会福祉学研究科 （研究大学院） | 博士前期課程 | 修士（社会福祉学） |
| | | 博士後期課程 | 博士（社会福祉学） |

4 教育組織図



5 主要事業実施日程

| 日 程 | 事 業 事 項 |
|----------------------------|--------------------------|
| 平成31年 4月 4日 (木) | 入学式 (学部・大学院) |
| (2019年) 4月 6日 (土) | 子ども学園入園式 |
| 5月 15日 (水) | 法人監査 |
| 5月 24日 (金) | 評議員会、理事会 (事業報告・決算) |
| 6月 22日 (土) ・ 23日 (日) | 第58回社会福祉研究大会 (学内学会) |
| 9月 26日 (木) | 9月卒業式・学位授与式 (学部・大学院) |
| 10月 10日 (木) | 全学防災・避難訓練 |
| 10月 12日 (土) | 大学院博士前期課程第Ⅰ期入学試験 |
| 10月 26日 (土) ・ 27日 (日) | 大学祭 |
| 11月 2日 (土) | 学部編入学試験・私費留学生入試 |
| 11月 9日 (土) | 創立記念日 |
| 11月 16日 (土) | 学部推薦入試 |
| 12月 1日 (日) | 専門職大学院第Ⅰ期入学試験 |
| 2020年 1月 18日 (土) ・ 19日 (日) | 大学入試センター試験 (会場：明治薬科大学) |
| 1月 26日 (日) | 第32回介護福祉士国家試験 |
| 1月 26日 (日) | 専門職大学院第Ⅱ期入学試験 |
| 2月 1日 (土) | 学部一般入試 (前期日程) |
| 2月 1日 (土) | 第22回精神保健福祉士国家試験 |
| 2月 2日 (日) | 学部大学センター試験併用入試 (B方式) |
| 2月 2日 (日) | 第32回社会福祉士国家試験 |
| 2月 13日 (木) | 大学院博士前期課程第Ⅱ期入学試験 |
| 2月 14日 (金) | 大学院博士後期課程入学試験 |
| 2月 22日 (土) | 学部一般入試 (後期日程)、学部聴覚障がい者入試 |
| 3月 7日 (土) | 専門職大学院第Ⅲ期入学試験 |
| 3月 13日 (金) | 卒業式・学位授与式 (学部・大学院) |
| 3月 15日 (日) | 専門職大学院第Ⅳ期入学試験 |
| 3月 20日 (金・祝) | 子ども学園卒園式 |
| 3月 下旬 | 評議員会、理事会 (事業計画・収支予算) |